

## 外観の良いブドウ「シャインマスカット」生産のための花穂整形・摘粒方法

### [要約]

ブドウ「シャインマスカット」を外観良く生産するためには、花穂を3.5～4cmに整形し満開15日後頃に穂軸9.5～10cmに調整、上部支梗に4～5粒、中～下部支梗に2～3粒配置して45～50粒の房とする。

茨城県農業総合センター園芸研究所	成果 区分	普及
------------------	----------	----

### 1. 背景・ねらい

ブドウ新品種「シャインマスカット」は、形の悪い花穂が多く、穂軸が曲がり、穂軸先端の着粒が悪い等の事例があり、外観の良い房を作るのが難しい。そこで、外観の良い「シャインマスカット」果実生産のために房作り・摘粒方法を検討する。

### 2. 成果の内容・特徴

- 1) 一粒重 15g 以上、房重 700g 程度の「シャインマスカット」の場合、外観良く生産するための収穫時穂軸長の目安は 10.5cm である(図 1)。摘粒の際は房の上部支梗は 4～5 粒、中～下部支梗に 2～3 粒を配置して 45～50 粒の房とする(図 1)。
- 2) 花穂は房の咲き始めに 3.5～4cm に整形すると、満開 15 日後頃の穂軸長が 10～16cm となり、必要な穂軸の長さを確保できる(表 1)。この時に穂軸を 9.5～10cm に整形すると、支梗数は 13～19 段(平均 15 段)となり、収穫時期の穂軸長は 10.5cm 程度になる(データ省略)。
- 3) 花穂整形が長すぎると、穂軸の曲がりや花振いが発生しやすくなる(図 2)。
- 4) 花穂整形時の先端切除を 1cm にすると、支梗長が長くなり房が横に長くなるため、外観良く仕上げるのが難しくなる(表 2)。切除しなかった場合と比較して着粒数が多くなるため、摘粒数が多くなる(表 2)。

### 3. 成果の活用面・留意点

- 1) 「シャインマスカット」は花穂の形が悪い場合があり、二股の場合はどちらか一方を切除する。
- 2) 先端部の着粒数が少なかったり、形が悪かったりする場合を除き、穂軸長を調整する時は、できるだけ房の先端部を利用するとまとまった房が作りやすい。
- 3) 支梗長が長い場合には、穂軸長を短めに調整するとまとまった房になりやすい。穂軸の長さが同じでも、支梗数は房によって差が大きいため、支梗数が少ない場合には、1 支梗あたりの粒数を多くして房の粒数を確保する。
- 4) 若木等果粒肥大が心配される場合は、穂軸長を短めに調整する。果粒を肥大させるためには、灌水・施肥管理で樹勢を強めに維持し、摘心等の新梢管理を行うとよい。
- 5) ストレプトマイシンを 1 回目のジベレリン処理に加用して処理する場合は、花穂整形が長すぎると、種なし処理をしても房の上部に種が入る場合があるので、花穂整形を適切な長さにする。

#### 4. 具体的データ

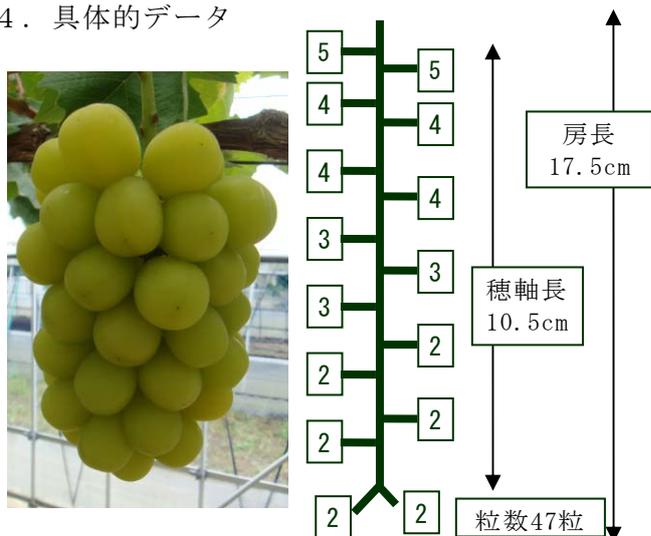


図1 「シャインマスカット」高品質果実及び摘粒例  
右図の数字は各支梗の粒数。  
左図の房は、房重:756g、一粒重 16.4g  
穂軸長:10.5cm、房長:17.5cm  
粒数:46、支梗数:15、上部支梗長:1.2cm



図2 「シャインマスカット」の穂軸の様子  
満開 15 日後頃

表1 花穂整形長が満開 15 日後の「シャインマスカット」穂軸長に及ぼす影響

花穂整形長	満開 15 日後穂軸長		
	平均 (cm)	最小 (cm)	最大 (cm)
3.5~4cm	12.6	10.0	16.0

99 房を調査した。花穂整形は房の咲き始めに行い、花穂先端は切除しなかった。

栽培概要: 樹齢 7 年生・樹冠面積 12 m<sup>2</sup>。無加温パイプハウス根域制限養液土耕栽培。満開期にストレプトマイシン 200ppm 及びホルクロルフェニユロン 3ppm を加用したジベレリン 25ppm を花房浸漬した。満開 10~15 日後にジベレリン 25ppm を果房浸漬した。

表2 花穂整形時の先端切除が「シャインマスカット」の果房整形及び果実品質に及ぼす影響

先端切除	満開 15 日後				収穫時		
	穂軸長 (cm)	支梗数 (段)	調整後支梗数 <sup>1)</sup> (段)	摘粒数 <sup>2)</sup> (粒)	上部支梗長 <sup>3)</sup> (cm)	粒数 (粒)	一粒重 (g)
無し	12.4	17	13	16	2.0	48	13.6
0.3cm	11.4	16	14	19	2.0	48	14.0
1.0cm	10.5	15	14	32	2.4	50	13.3

栽培概要は表 1 を参照。各区 13 房。花穂は 4cm(切除部除く)に整形した。

1) 満開 15 日後の時点で穂軸が長い房を、上部・下部の支梗を切除し、穂軸が 9.5~10cm になるように調整した後の段数。

2) 穂軸を 9.5~10cm に調整した後の摘粒数。

3) 支梗の付け根から果粒の付け根までの長さを測定。一番長い支梗を測定した。

#### 5. 試験課題名・試験期間・担当研究室

ブドウ「シャインマスカット」高品質安定生産技術の開発・平成 21~23 年度・果樹研究室